



SEAMASTER

BULLHEAD CO-AXIAL CHRONOGRAPH 43 X 43 MM
ステンレススティール & レザーストラップ

キャリバー
3113

225.12.43.50.01.001

- Co-Axial escapement
- Automatic
- Chronometer
- Sapphire crystal
- Anti-reflective treatment on both sides
- Screw-in crown
- Limited Edition
- Water-Resistant to a relative pressure of 15 bar (150 metres/500 feet)



機能

リュウズは3つあります。

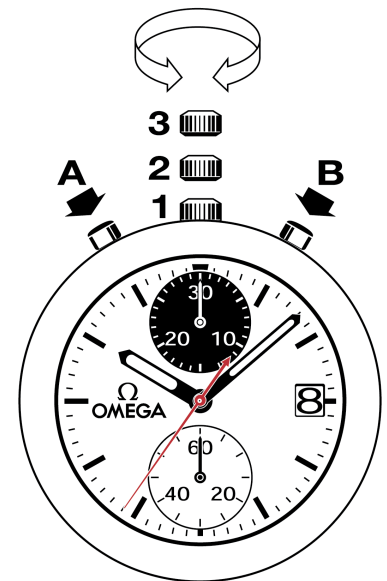
1. 通常位置（着用時）： リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

再着用時： 時計を52時間以上着用していない場合は、1の位置でリュウズを巻き上げます。

2. 日付の修正： リュウズを2の位置に引き出し、12時側へリュウズを回します。現在の日付になったらリュウズを1の位置に戻します。

注意： 日付は午後8時30分から午前1時の間には変更できません。

3. 時刻（時・分・秒）の設定： リュウズを3の位置に引き出すと、秒針は停止します。リュウズをどちらか一方へ回し現在時刻に合わせます。時報に合わせてリュウズを1の位置に押し戻して秒針を同調させます。



1/8秒単位で最高12時間まで計測可能です。

備考：リセット機能は、必ずクロノグラフを停止させてから使用するようにします。

フォールディング・クラスプ

開く (fig.1)：クラスプを開くには、オメガ・バックルの両方を押してから引き上げます。

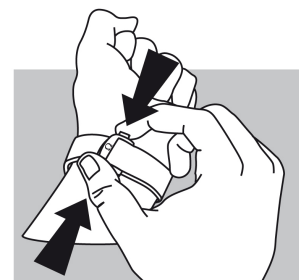


fig.1

閉める (fig.2)：時計を手首にはめ、カチッと音がするまで親指でクラスプを押して閉めます。

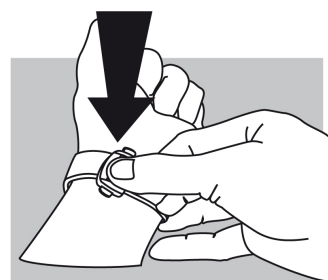


fig.2

長さの調整 (fig.3)：金具Aと突起Bから、長いほうのストラップをはずします。必要に応じて長さを調整し、ストラップの穴を突起Bにはめ、ストラップの両サイドを金具Aの内側に納めます。必要があれば、再度調整してください。

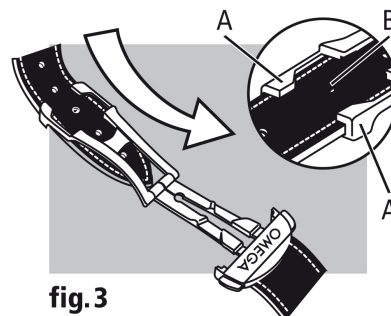


fig.3